

横浜市の公共の宿「上郷・森の家」主催

第

2

回

—初心者編—

参加者募集

デ

ジ

タ

ル

ス

コ

ー

プ

に

よ

る

野

鳥

写

真

講

座

講師：叶内 拓哉 氏 (野鳥写真家)

～デジタルカメラとスコープ(望遠鏡)を使った写真撮影にチャレンジしてみませんか～

●実施日 平成21年3月7日(土)13時開始～
8日(日)正午終了 (1泊2日)

●会場 上郷・森の家(宿泊施設)・
横浜自然観察の森
(横浜市栄区・隣接した施設です)



●参加費 お一人様8,500円(受講料、1泊2食料金、保険料、消費税含む)

●講師 叶内 拓哉 氏(野鳥写真家)



1946年、東京生まれ。子どものころから動植物に興味を持つ。

東京農業大学農学部卒業。卒業後9年間、造園業に従事し、その後野鳥写真家として独立、現在に至る。著書に、「鳥に会う旅」(世界文化社)、「野鳥写真マニュアル」(東海大学出版会)、「絵解きで野鳥が識別できる本」(文一総合出版)、共著書に「山溪ハンディ図鑑 日本の野鳥」(山と溪谷社)、「フィールドガイド 日本の野鳥・増補改訂版」(日本野鳥の会)など多数。

●定員 デジスコ写真撮影の初心者、これから始めてみたい方
30名 (応募多数の場合は抽選)

●主催 上郷・森の家

●共催 (財)日本野鳥の会

●協力 叶内拓哉氏・興和株式会社・ベルボン株式会社

■ 「デジスコによる野鳥写真講座」とは？ ■

望遠鏡を使うと、遠くの野鳥を鮮やかな色彩で観察でき、身近に感じることができます。近年急速に普及したデジタルカメラを、望遠鏡（スコープ）に接続することで、野鳥を大きく撮影することができます。これが「デジスコ」と呼ばれています。野鳥だけでなく自然界の様々な生き物を記録することができます。

気軽に始められる一方で、デジカメと望遠鏡の組み合わせ方や、野鳥のを見つけ方、写し方など様々なテクニックも必要です。撮影は生き物にストレスを与えることもあるので、撮影マナーも知る必要があります。

当講座では、野鳥写真の第一人者である叶内拓哉さんをお招きして、そうしたテクニックを学びます。

■ 講座内容の一部 ■

デジスコに使う機材の解説

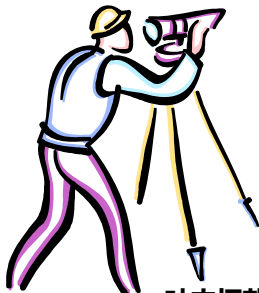
写真撮影のノウハウ解説

良い写真とは？

野外撮影の体験、実習

叶内さんによる撮影写真の講評

野鳥写真撮影のマナーとは？



■ 講座の3つの特徴 ■

1. 叶内拓哉さんによる写真撮影の指導
横浜自然観察の森園内は日本野鳥の会レンジャーがご案内します。
2. 夜は叶内拓哉さんの講話と懇親会
全国各地の野鳥を撮影している叶内さんの興味深いお話を聴けます。
3. 機材をお持ちでない方に望遠鏡とデジカメを無料貸出し（数に限定あり）

●お申し込み方法

ハガキに「参加希望者全員の氏名、年齢、性別、デジカメ・望遠鏡の有無」「代表者の住所、電話番号」をご記入の上、「上郷・森の家」へお申込みください。

2月15日消印有効。応募多数の場合は抽選となります。

●備考

- ・参加費には1泊2食の料金が含まれます。
- ・宿泊は相部屋（男女別）となります。

■ お申込み・お問合せ先

上郷・森の家（横浜市の公共の宿）

〒247-0013 神奈川県横浜市栄区上郷町1499-1

TEL. 045-895-5151

<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/morinoie/>

交通：京浜急行「金沢八景」駅、またはJR「大船」駅からバス、
バス停「森の家前」下車徒歩7分。利用者用の駐車場もあります。

※講座でのデジスコ機器についてのお問合せは
「日本野鳥の会・販売出版担当」（tel. 03-5436-2626）へ